



▲献穀田に苗を植える関係者ら

献穀田で田植え式



▲献穀田に向う関係者ら

今年の秋、宮中に献上する献穀米の田植え式が、五月二十二日西成の妹尾治夫さんの水田で、平林県知事をはじめ関係者ら約五十人が出席して行われました。

神事のあと、妹尾さん夫妻、平林県知事、松原県議会議長代理、井上町長らが二ツの献穀田に「日本晴」の苗を植えました。

十月十四日刈り取って精米にし、十一月二十三日には皇居で行われる新嘗祭に献上することになっています。

献穀田は、南大山のすそ野に広がる火山灰台地にある排水良好な乾田で、日照・通風など自然環境にも恵まれています。妹尾さんのほ場は付近の耕地の中で最も収量が多く、等級も上位であることから、日野地方農林振興局、日野農業改良普及所など関係者の実地踏査で選ばれたものです。

江府町報

5月号

発行者
鳥取県江府町
電話 江尾(代) 2211
編集 総務課
印刷 (有)富士印刷

江府町の人口 (4月30日現在)

世帯数	1,339	世帯
人口	5,103	人
	(前月比 7人減)	
	(男)	2,478
	(女)	2,625
出生	4	
	(男)	2
	(女)	2
転入	36	
	(男)	23
	(女)	13
転出	42	
	(男)	21
	(女)	21
死亡	5	
	(男)	2
	(女)	3

第161号

昭和56年 交通事故白書

(人身事故)

直線コースで多発

年々交通事故の件数は、増加の一途をたどっています。溝口署が発表した「昭和56年交通白書」によりますと、町内では、人身事故の件数二十九件（55年比三件増）、傷者は三十八人（同、五人減）、死者一人（同、一人減）となっており、町内からも尊い人命が失われています。

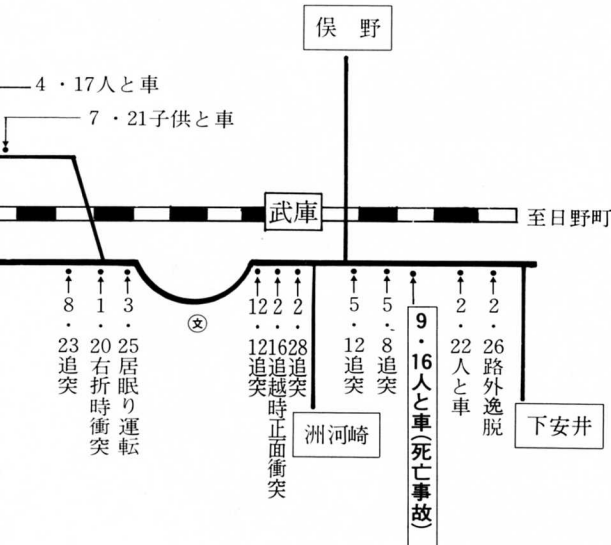
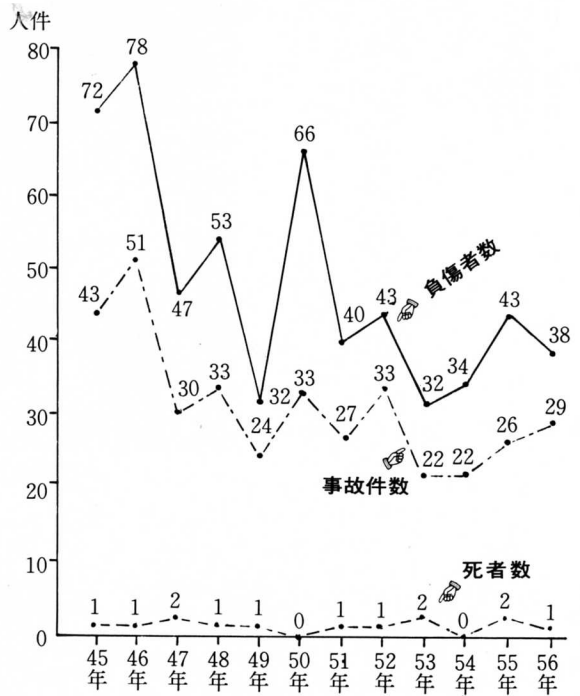
昭和56年溝口署管内交通事故発生状況

	江 府	溝 口	岸 本	合 計
件 数	29	33	33	95
死 者	1	1	5	7
負 傷 者	38	47	38	123

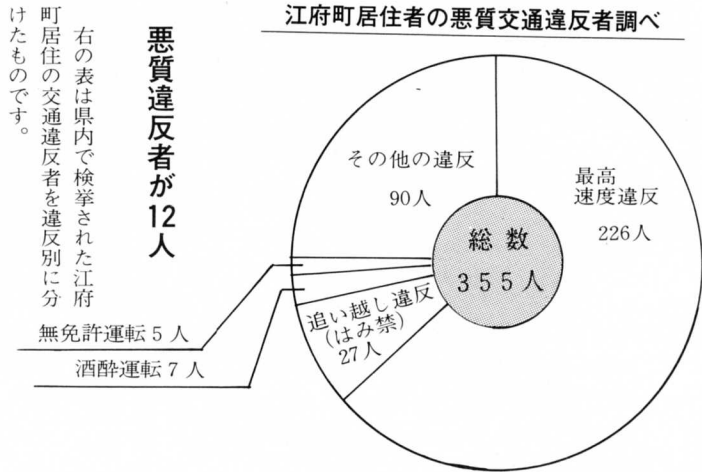
人身事故が29件

下表の図でわかりますように町内で発生した二十九件の人身事故のうち十八件が国道で、下安井から溝口町との境界までの国道全区間において事故が発生しています。これは、カーブ・交差点などの道路事情に原因しますが、全般的にはスピードの出し過ぎで応急の処置が取れないことによると言われています。これを実証するのが直線や見通しのいい場所での事故で、追突、衝突が多く、被害も大きくなっています。

(年度別江府町交通事故発生状況)



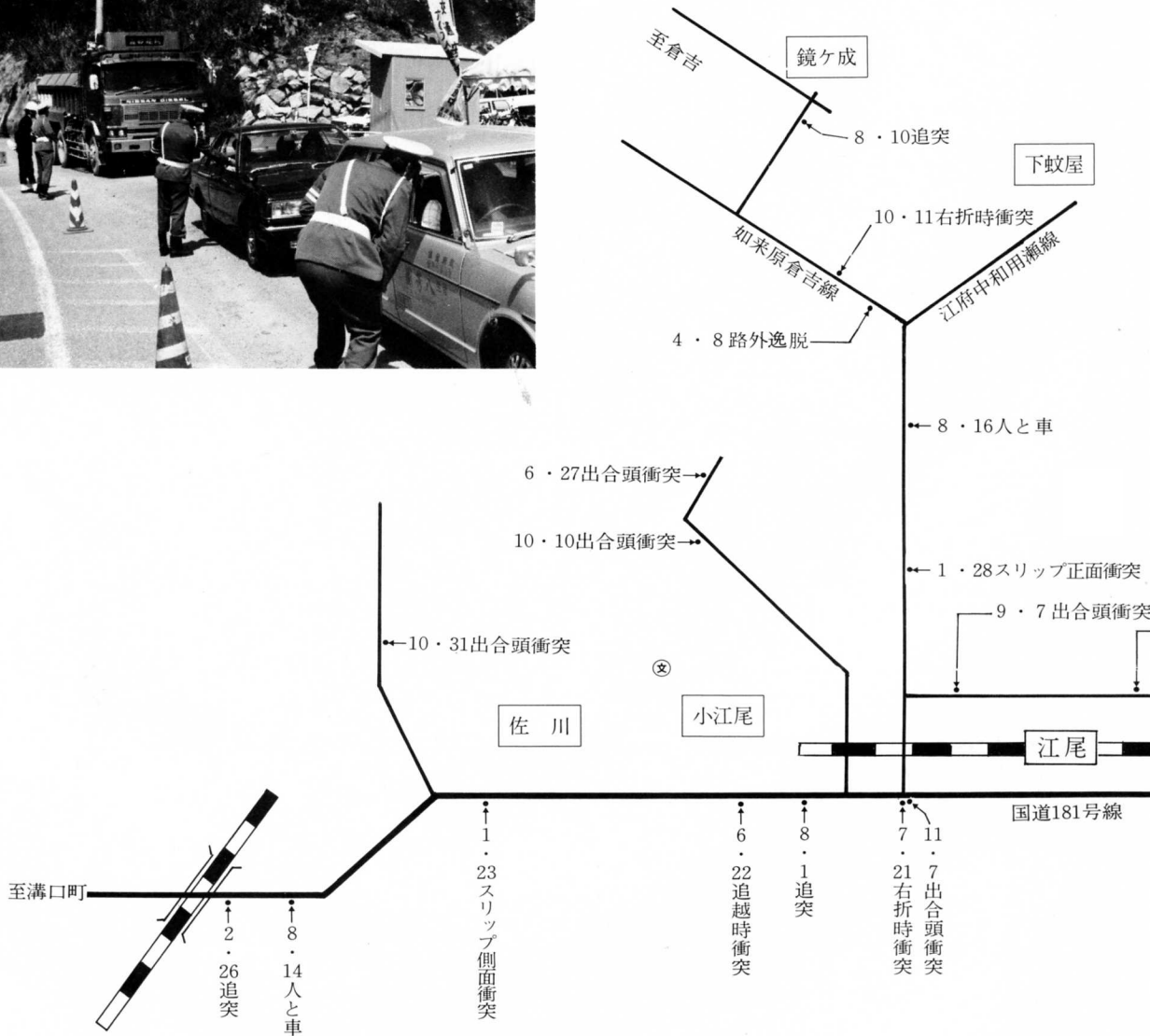
江府町居住者の悪質交通違反者調べ



右の表は県内で検挙された江府町居住者の交通違反者を違反別に分けたものです。
 この中で最も悪質な故意犯と呼ばれる酒酔・無免許運転者が、十二人もあります。この悪質違反は、家庭、周囲の注意もあわせて絶対「ゼロ」にしなければなりません。



テント村作戦で交通安全を呼びかける町交
 交通安全指導員(柿原人口で)



お世話になります

新年度区長会

このほど新年度区長会が行われ、井上町長から各区長さんに辞令交付、前年度日赤募金、共同募金の目標突破した地区に感謝状と記念品が贈られました。また、集落経営基金の運用益金を以って、本年度から各地区に対し自治活動運営費が交付されるのに伴い、その交付式が行われました。

役場の仕事も複雑になり、みなさんへの連絡事項などが多くなってきます。区長さんにはご苦勞をおかけすることと思いますが、ご協力お願いします。

区長さんは次のとおりです。

- 藤田 實 (本一) 徳岡 敬介 (本二)
- 河上 順喜 (本三) 福田 俊夫 (本四)
- 仲嶋 勝利 (本五) 田中 早苗 (新一)
- 藤森 勲 (新二) 徳岡 正人 (大万)
- 長尾 顕次 (小江尾) 竹内 薫 (久連)
- 下村 節恵 (佐川) 加藤 岩雄 (柿原)
- 原田 永保 (宮市) 片山 博 (宮市原)
- 上前 肇 (助沢) 大岩 璋一郎 (下蚊屋)
- 土橋 竹雄 (笠良原) 山崎 勝人 (御机)
- 末次 力 (栗尾) 川上 公行 (美用)
- 谷口 貢 (小原) 片山 俊吾 (杉谷)
- 森田 明雄 (貝田) 横田 弘己 (下安井)
- 三好 環 (洲河崎) 林 喜代隆 (荒田)
- 水田 道明 (半の上) 船越 治壽子 (宮の前)
- 日野 尾優 (武庫) 生田 功 (新道)
- 宇田 川正一 (一旦) 藤原 謙治 (池の内)
- 藤原 一 (尾上原) 中尾 豊 (日の詰)
- 下原 繁美 (深山口) 新見 修 (吉原)
- 妹尾 衛 (西成) 新見 喜代己 (袋原)
- 野田 要 (大河原)

・よろしく

・よろしく



▶受章祝賀会

栄誉をたたえる

受章祝賀会

五月二十七日、土井之内会館で、四月二十九日、生存者叙勲を受けられた手島祐さんの受章祝賀会が町主催によって行われました。

この日は、町議会議員をはじめ町内各委員会委員、各種団体代表など九十一人の協賛者が出席して、その栄誉をたたえました。

6月1日 から水道週間
水を大切にしましょう

青砥さんが

検察審査員(補充員)

検察審査員(補充員)に青砥 一枝さん(新道)が選ばれました。任期は、昭和五十七年五月一日から六か月間です。

検察審査会は、十一人の審査員でつくりられ、検査官の不起訴処分が正しく行われたかどうかを審査するのがおもな仕事です。

町職員の異動

- ・新採用 (五月八日付)
臨時雇 永井 明正
原 義博

町長日誌

* 4 月

- 1日(木) 農協総代会
- 2日(金) 庁内会、江府消防署開
署式、姑会総会
- 3日(土) 各小学校入学式、町身
障者福祉協議会総会
- 5日(月) 中学校入学式、武庫老
人クラブ総会、
- 6日(火) 全国自然休養村総会
(東京)
- 9日(金) 俳句教室
- 10日(土) 川筋地区老人クラブ総
会、食生活改善講座閉
講式
- 12日(月) 西原町村長会(米子)
農林三課会計検査
新嘗祭供御献穀斉田播
種式
- 13日(火) 農協総会
- 14日(水) 新年度区長会、町体育
協会総会
- 15日(木) 俣野川発電ダム地権者
代表及び御机役員来庁
- 16日(金) 野田平橋しゅん工式、
貝田役員来庁
- 17日(土) 町老人クラブ総会、新
道役員来庁
- 19日(月) 郡軍恩総会
- 20日(火) 在勤
- 21日(水) 国民年金委員会、本五
- 22日(木)

4月から 消防署に昇格 米子消防署江府出張所

四月一日から米子消防署江府出張所が江府消防署に昇格しました。

四月二日には、江府消防署で河合市長（西部広域行政管理組合・管理者）、仲田消防正監、新任の三部江府消防署長、日野

郡内の町長・議長に加え、溝口江府・生山の隊員ら六十人が出席し、開署式が行われました。

昇格に伴い、署には庶務、予防、警防の三係が新設され、建築同意等の申請は、新消防署でできることになりました。

研究科44人

明德学園で入学式

四月二十三日、日輪閣で明德学園の入学式が行われました。

式には井上理事長はじめ、来賓町関係者らからそれぞれ祝辞のことばがおくられ、入学生を代表して自治会長・砂口鶴寿さんから「子供しかるな来た道だ。お年寄り笑うな行く道だ」この名言を心として長い人生行路を歩き続けたい。そこで私たち学生は、明德学園での学習を人生

の要石とし、健康保持に留意し、生涯学習に励み、理事長様の高邁な行政教育施策の趣旨に答え、名門校明德学園の名声を一層高揚するよう努力します」と謝辞が述べられました。

この日は、さっそく井上理事長から本年度の重要施策の方針の説明を聴き、熱心にメモをとる学生もありました。

今年の入学生は、普通科五十五人、高等科八十五人、今年から、設けられた研究科四十四人の合計百八十四人です。この一年間、教養科目、研修視察、社会奉仕活動に励みます。

「江府町軍歴誌」増刷

アメリカ国会図書館も注文

軍人恩給連盟江府支部（井上一委員長）が昨年六月制作した『江府町軍歴誌』は、郷土の人たちの命がけの戦争体験と、明治六年から敗戦に至る七十年間

の社会背景を伝える貴重な文献として短期間に売り切れ、その後も照会がつかつていました。このたび井上町長の「この本は冷静な史観で綴られた『江府町史』の姉妹編ともいえる郷土の文化事業」という激励のもとに、町の全面的な後援を受けて百冊を増刷、希望者へ頒布をはじめ、かねて注文のあったアメリカ国会図書館などへ発送しています。購読希望者は町総務課、または軍恩連盟町支部へ申込んで下さい。代金は一冊三千五百円（制作実費）、送料は三百円です。



▶真剣な表情で横断歩道の渡り方を学ぶ子供たち（明倫小学校で）

模擬道路を描き 児童を実践指導

溝口地区交通安全協会神奈川支部（会長・浦部肇）は、溝口警察署の協力で、明倫小学校と俣野小学校で児童を対象にして交通安全教室を開き、交通安全の意識高揚を図りました。

教室では、溝口警察署のおまわりさんが基本的な交通ルールを説明。そして、校庭に白線で模擬道路を描き、信号機や標識を立て実践指導。各クラスに分かれて横断歩道の歩き方を学びました。

また、この両小学校の全児童に黄色のタスキを配布し、交通安全を呼びかける計画をしています。

23日(金)	役員来庁、町商工会青年部会
24日(土)	明德学園入学式、深山林産物処理加工施設しゅん工式
25日(日)	武庫大区役員・武庫役員来庁、町職員互助会総会
26日(月)	結婚式
27日(火)	臨時町議会
28日(水)	明道児童館しゅん工式
30日(金)	町商工会婦人会、町同和教育評議会（倉吉）、武庫行政座談会、西部同和対策協議会総会（米子）



6月 保健行事

二歳児健康診査

日時 昭和57年6月3日(木)
午後12時30分～13時受付
場所 日輪閣
対象児 昭和54年10月～昭和55年2月出生児

離乳食指導

日時 昭和57年6月30日(水)
午後1時～1時30分受付
場所 老人の家 (教育委員会隣)
生後3か月～10か月児

子宮ガン検診

日時 昭和57年6月4・11・25日
午後12時30分～13時受付
場所 博爱病院 (米子市両三柳1880番地)

新たに受診希望の方は役場保健課までご連絡下さい。

(日程)

住民検診

Table with columns: 月/日, 時間, 会場, 地, 区. Lists dates and times for various health checkups across different locations like 助沢公民館, 美用公民館, etc.

昭和57年度住民検診を右表日程のとおり実施します。
自覚症状のある、なしにかかわらず定期的に健康状態をチェックしてもらうことは、安心して働けるために一番大切なことです。
該当の方は、みんな揃って受診して下さい。

結核健康診断

結核予防のために、毎年一回行う定期健康診断を、住民検診と合わせて実施します。
受診対象者には「個人カード」を配布します。



国民年金

5月は年金の

現況届の提出期限

国民年金の障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金を受給されている方は、五月三十一日までに「国民年金受給権者現況届」を町役場を通じて社会保険事務所に提出することになっています。
現況届は、引き続き年金を受けるための大切な手続です。現況届を提出されないと、九月期以降の年金の支払いが一時差し止められることとなりますから気を付けましょう。用紙は、受給権者に届

けられている用紙に、住所地の市町村長の証明をうけて期限までに提出して下さい。
ただし、昨年六月以降に、新たに年金を受けられるようになった人や、年金の支給停止が解かれて受給できるようになった人は、今年には提出する必要はありません。
また、老齢年金や通算老齢年金を受給されている方の現況届は、各人の誕生日の末日までに社会保険庁に提出することになっています。

(内容)

受付→計測(身長、体重)→検尿(蛋白、糖、ウロビリノーゲン)→採血(血色素、ヘマトクリット、総コレステロール)→心電図→問診→血圧測定→診察→(眼底検査)→保健指導(生活、栄養)

おしらせ

納税証明は 通知書に

納税証明書は、その年の4月に納付された軽自動車税の納税通知書に添付されています。車検を受けるときには、この証明書を切り取ってご利用下さい。

また、紛失を防ぐために、車検証と一緒に保管して下さい。

た商業統計調査員が、直接訪問し、調査票に記入していただきて回収するという方法で行います。

提出される調査票は、厳重に秘密が守られますので正確な申告にご協力ください。

鯉のぼりによる 電線事故

さわやかな初夏の風に泳ぐ鯉のぼりも、電線の近くでは思うように泳げないばかりか、思わぬ事故を起こしかねません。

事故防止のため、次のことにご注意ください。

- ・鯉のぼりは電線にふれない場所にたてる。
- ・鯉のぼりの支柱をたてたり倒したりするときは、電線にふれないように十分注意する。
- ・万一、鯉のぼりが電線にひっかかった場合は、電柱に登ったり、さおでつついたりせず、すぐに中国電力（米子22-2226）に連絡してください。

—ご協力ください—

商業統計調査

通商産業省では、昭和57年6月1日現在で商業統計調査を実施します。この調査は、商業の国勢調査、ともいわれるもので、わが国の商店の分布状況や販売活動の実態及び商品の全国的な流通状況などを明らかにするため、全国の卸売業・小売業及び飲食店を営んでいるすべての商店を対象に3年に1回行われます。

調査は、県知事から任命され

—ご存知ですか— 病院群休日輪番制

日曜・祭日に急に病気になったりけがをしたりして困ったことはありませんか。あまりよく知られていませんが、緊急な場

合に備えて交代で次の病院に医師が駐在し、診察を行っていますので万一のときにはご利用ください。

※診察時間：午前8時から翌朝8時まで

(当直表)

病院	月 日									
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	58年1月	2月	3月
国立米子病院 (0859-33-7111)	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
元町病院 (08594-4-0333)	6	4	1 29	19	10 31	21	12	1 15	6 27	21
西伯病院 (085966-2283)	13	11	8	5 23	11	3 23	19	2 16	11	6 27
済生会境港病院 (08594-2-3161)				23	23	16	27	27		
高島病院 (0859-32-7711)	20	18	15	12 26	17	7 28	26	3 23	13	13
日野病院 (08597-2-0351)				26	28	23	13	13		
山陰労災病院 (0859-33-8181)	27	25	22	15	3 24	14	5 31	9 30	20	20
日南病院 (08598-2-1235)					24	31	30	20	20	

—注意しましょう—

消火器の訪問販売



消火の備えは
火災を早く消す

すでに連絡週報でお知らせしましたが、最近、町内で消防署の職員に似た服装（黒紺色）をした業者が、消火器の訪問販売をしているようですが、町及び江府消防署では、そのような依頼はしていません。

調査をしたところ、販売されている消火器は、正規な商品である以上業者の販売の差止めはできませんから、各家庭では次のことに注意して下さい。

- ・一般家庭では、法律上消火器の設置義務はありません。ただし、ガス灯油を使用する現在の生活様式では、購入先は別として万一の初期消火の備えとして消火器1本程度は炊事場等に設置して下さい。
- ・法律等で消火器設置を義務づけられる特定の場所等は、江府消防署で指導を受けて下さい。
- ・消火器は、江府町農協電化センターでも販売してあります。
- ・訪問業者が購入を強制したときは、最寄りの駐在所に通報して下さい。

(電話番号)

江府消防署	2 6 1 7
江尾駐在所	2 0 5 4
武庫駐在所	2 5 1 4
俣野駐在所	3 4 4 2
米沢駐在所	3 0 2 4

まちの伝説

文殊堂と子舞

鍵掛峠から約一きほど北方に当たり、三層四方の堂があり、文殊菩薩をお祀りしてある。その昔文殊仙人がここに居をかま

え、二の沢（通称子舞の河原）にみなし児を集め、河原の砂の上で子どもとたわむれ、踊り遊んだと伝えられ、二の沢附近の樹海を子舞の河原と呼んでいる。また、大山寺領であったころ、大河原からの年貢米は旧暦六月十七日に大山寺に負い上げ、納めての帰りみち、この堂の前で老若男女を問わず踊りを踊ったと言われ、今はこの踊りが大

河原の堂の庭で行われる大河原



文殊堂

人の動き

(四月届)

お誕生おめでとう

佐川 梶原 美加 一幸 二女
武庫 佐々木隆介 公人 長男
宮ノ前 船越 浩紀 寛明 長男
佐川 清水 里奈 学 長女

ごめい福を祈ります

武庫 加藤ふさの 89歳 富郎宅
新道 影山 てる 77歳 栗馨宅
助沢 北村 公美 63歳 仁己宅
吉原 清水 時治 80歳 要範宅

ご結婚を祝します

高塚 正己 佐川
足立美由紀 米子市灘町から
新見 年史 吉原
西村智香子 米子市上後藤から
益田 佳幸 溝口町大坂
長尾 幸香 小江尾から
相見 照昭 溝口町枋原
三輪 千春 下安井から
豆柄 政文 日野町上菅
赤井 晴美 江尾から
内田 博 島根県能義郡から
中川ユミ子 宮市
藤原 隆久 島根県仁多郡
妹尾 洋子 吉原から
佐々木 孝 洲河崎
川上真知子 御机から

片山 勇 杉谷
大谷 恵子 山口県大島郡から
兵頭 直由 愛媛県東宇和郡
井上 春美 大河原から
前川 哲夫 米子市道笑町
下村 三枝 佐川から
池田 俊昭 米子市福市
松原 美穂 佐川から
田中 政昭 柿原から
遠藤 規子 江尾
奥田 篤志 柿原
日野尾真紀 武庫から
岡本 信二 江尾
仲門りつ子 沖繩県糸満市から
鎌田 榮助 奈良県吉野郡
中川知津恵 宮市から

ありがとう

ごさいました

(四月中寄託分)

内祝として

(ご本人様退院関係)

本五 川上 正雄殿
助沢 真壁 和博殿
柿原 奥田をたね殿
本五 上前 涼子殿
柿原 奥田 勝之殿
本五 原 春江殿
下蚊屋 各務 亀市殿
日の詰 中尾 徹殿
日の詰 加藤喜美枝殿
美用 景山キクエ殿
日の詰 中尾 彰人殿
美用 川島 和憲殿

特別寄付

柿原 加藤満寿寺殿
竹ぼうき35本

以上、社会福祉事業にご寄付いただきました。厚く御礼申し上げます。江府町社会福祉協議会

善意銀行受払報告

1. 三月末累計額 二二三三万五千九百八十二円
2. 四月中寄付額 七十九万三千一百一十円
- 内訳 快気祝 十二万五千元
香典返し 十三万円
定期解約 五十三万五千三百一十円
4. 支出額 共同募金会へ 一万四千元
5. 四月末累計額 三百一十一万二千二百九十三円

(江府町史から)